

通常上映 アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日本映画名作選

図書館収蔵の日本映画の名作・秀作を上映。



偽れる盛装

通常上映 アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

アジアフォーカス・アーカイヴズ

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、図書館で保存している作品のアンソロジー。



春香伝



赤穂・リザール

通常上映 アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

アジアフォーカス・ アーカイヴズ

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、
図書館で保存している作品のアンソロジー。

会 期：9月3日(木)～5日(土)、9日(水)～13日(日)

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

3【木】
12【土】
14:00

春香伝

Chunhyang



監督：イム・グォンテク
出演：チョ・スンウ
イ・ヒョジョン

日本語・英語字幕付き



李朝時代の全羅南道・南原地区の郡守の息子のモンニョンは、妓生の娘チュニャンと恋に落ち、二人は身分違いではあるが、永遠の愛を誓い合う。ところが父親の転勤により二人は離ればなれになってしまう。新しく赴任してきた好色な郡守は、美しいチュニャンに目をつけ、妾になるように迫る。頑なに拒否するチュニャンに怒った郡守は、チュニャンを処刑しようとするのだった。

原作の「春香伝」は李朝時代に書かれた作者不詳の純愛小説で、韓国では知らぬ人はいないといわれる古典的名作である。当然何度も映画化されており、時代を代表するスター達が主人公二人を演じてきた。ところが本作でイム・グォンテク監督は全くの新人を起用している。そしてストーリーのすべてをパンソリで語るという斬新な手法を用いた。イム・グォンテク監督の名作「風の丘を越えて」を思わせると同時に、パンソリを聞きながら絵画を見るような見事な映像美を作り上げている。韓国の伝統文化の豊かさを知ることができる傑作である。

2000年/35ミリ/カラー/121分/韓国

9【水】
12【土】
19:00
11:00

香魂女一湖に生きる

Oilmaker's Family



監督：シェ・フェイ
出演：スーテン・カオワー
レイ・クーション

香魂湖のほとりにある女主人アルサオが経営するゴマ油屋は繁盛していた。酒浸りの夫と、知恵遅れの息子のトンツを抱えながら、彼女には愛人もいた。成長したトンツが結婚したがるため、アルサオは隣村の娘ホワンホワンを借金のカタとして嫁に貰う。発展する中国社と地方に残る因習を描いて、93年ベルリン映画祭グランプリを獲得した作品。

日本語・英語字幕付き

1993年/35ミリ/カラー/105分/中国

3【木】
11【金】
19:00
14:00

これを最後に

Once and for All



監督：シルス・アルバンド
出演：ホスロ・シャキバイ
ファテメ・モタド=アリア

日本に出嫁ぎに行きたいマームドは、妻のザーラと離婚しようとするが、ザーラはあまり乗り気でない。そのうちザーラの妊娠が分かり、マームドは中絶をさせようとする。当時のイランの夫婦関係や離婚手続きなどが描かれ興味深い。主演の二人は当時最も人気があった俳優である。

日本語・英語字幕付き

1992年/35ミリ/カラー/93分/イラン

4【金】
13【日】
14:00

ホセ・リサル

Jose Rizal



監督：マリル・ディアス=アバヤ
出演：セサル・モンタノ
ハイメ・ファブレガス

19世紀末。ヨーロッパで出版した本がフィリピンで大反響となり、一躍国民の英雄となったホセ・リサルは、スペイン植民地政府にとらえられ処刑される。フィリピン独立100周年を記念して製作されたホセ・リサルの伝記映画。「英雄」の苦悩を格調高く描き、フィリピン映画史上最大のヒット作となった作品。

日本語・英語字幕付き

1998年/35ミリ/カラー/175分/フィリピン

4【金】
13【日】
19:00
11:00

心の闇

Dark Night of the Soul



監督：ブラサンナ・ヴィターナゲ
出演：ラウインドラ・ランデニヤ
スワナ・マッラワ=ラッチ

家系が良く事業にも成功したスウィサルは、ある日裁判の陪審員に任命される。売春婦が金目当てに男を殺害した事件だった。スウィサルは法廷でその売春婦を見たとき、25年前屋敷で働いていた女性であることに気づく。スウィサルは彼女を妊娠させ、棄てていたのだ。彼女を有罪にするか。スウィサルは良

日本語・英語字幕付き 心の呵責に悩むのだった。

1995年/35ミリ/カラー/80分/スリランカ

5【土】
11【金】
14:00
19:00

ある時一度

Once upon a Time



監督：バンディット・リッタコン
出演：チンタラー・スカパット
サンティスック・ブロムシリ

ダムロンは妻と別居し、三人の子供は妻が引き取ることになる。父親に会いたい子供達は母親に黙ってダムロンの家に出入りするが、赤ん坊のバスケットに麻薬組織が麻薬を隠していたため大騒動になる。タイの社会問題を織り込んで、娯楽性豊かに描かれたホームドラマである。

日本語・英語字幕付き

1995年/35ミリ/カラー/125分/タイ

5【土】
10【木】
11:00
19:00

アパートメント

Collective Flat



監督：ヴィエト・リン
出演：マイ・タイン
ホン・アイン

1975年サイゴン陥落により、サイゴンのホテルが接収され、解放軍のアパートとして使用される。ホテルの門番だったタムがアパートの管理人に任命される。アパートには様々な人が入居してくる。南北統一から約10年間を管理人のタムの視点から描いた作品。移り変わるベトナム社会と人の様子が優しく描かれる。

日本語・英語字幕付き

1999年/35ミリ/カラー/90分/ベトナム

5【土】
10【木】
17:00
14:00

砂塵を越えて

Crossing The Dust



監督：シャウキット・A・コルキ
出演：アデル・アブドルフマン
ホセイン・ハサン

アメリカとイラクの戦争が終結した直後のイラク。クルド人兵士アザドとラシードは、政府の残党と戦闘を続ける仲間の元に食料を届けに行く。二人は街の中で迷子の5才の少年を見つけ、親を捜すのを手伝うのだが…。フセイン政権が崩壊し局地戦が繰り広げられる当時のイラクを、ドキュメンタリーのような生々しさで描いた作品。

日本語・英語字幕付き

2006年/35ミリ/カラー/76分/イラク=フランス

9【水】
12【土】
14:00
17:00

霧の中の記憶

Memories in the Mist



監督：ブッダデー・ダスグプタ
出演：ラフル・ボース
ショミラ・レディ

シュモンは良き父親だが、世渡りが下手で出世しない。一方教師をしている妻のシュブリヤは、作家として成功することを夢みて家庭をおざなりにしてしまう。冷え切った夫婦関係の中で、シュモンは亡くなった父親の記憶を反芻する。詩人・作家としても活躍するダスグプタ監督の描く、孤独な人生の精神世界。

日本語・英語字幕付き

2005年/35ミリ/カラー/120分/インド

16【水】
23【水祝】
11:00
14:00

歌ふ狸御殿



監督：木村恵吾
出演：宮城千賀子
草街美子

カチカチ山の狸の親分の娘・お黒は、父の死後、継母のおたぬと異母姉のおきぬに虐められ、つらい日々を送っていた。狸御殿での狸祭りの日にもお黒は御殿に行くことができない。しかしお黒は白木蓮の精の魔法でさざり姫に変身、御殿へ出かけていく。狸を主人公にしたシンデレラの物語だが、戦時中に製作されたとは思えない絢爛たるミュージカル映画。

1942年/35ミリ/モノクロ/84分/大映

16【水】
21【月祝】
14:00
14:00

喜びも悲しみも
幾歳月



監督：木下恵介
出演：佐田啓二
高峰秀子

昭和7年。燈台員の有沢四郎はきよ子と結婚し、二人で観音崎燈台に赴任する。以後二人は北海道から五島列島まで様々な燈台に赴任し、二人で支え合いながら燈台を守っていく。燈台守夫婦の25年に及ぶ生活を、激動の昭和史と共に描いた感動作。日本縦断で撮影が行われており、主題歌が大ヒットしたことでも有名。

1957年/35ミリ/カラー/159分/松竹

18【金】
21【月祝】
11:00
11:00

偽れる盛装



監督：吉村公三郎
出演：京マチ子
藤田泰子

君蝶は祇園で名の知れた芸者だった。君蝶の妹の妙子は正反對に、役所の観光課で働く地味な女性だった。男からはお金を搾り取るものだと考える君蝶は、次々に男を手玉にとっていく。新藤兼人が、師匠である溝口健二監督の名作「祇園の姉妹」にオマージュを捧げて脚本を書いた作品。祇園の風俗を描き出す吉村監督の演出も秀逸。

1951年/35ミリ/モノクロ/103分/大映

17【木】
26【土】
11:00
11:00

東京五人男



監督：斎藤寅次郎
出演：横山エンタツ
花菱アチャコ

地方の軍需工場で働いていた横山、藤木などの5人組は、終戦と同時に焦土となった東京に帰ってきた。5人は東京復興に努力しようとするが、悪徳商人や暴力団が物資を密かに集めて金儲けを企んでいることを知り、みんなで悪者をやっつけるために立ち上がる。古川緑波などのコメディアンが大勢登場するコメディ映画。終戦直後の東京の様子が描かれている。

1945年/35ミリ/モノクロ/84分/東宝

17【木】
22【火祝】
14:00
11:00

醜聞
スキヤンダル



監督：黒澤 明
出演：三船敏郎
山口淑子

新進画家の青江一郎は伊豆の山々を写生していた。そこで偶然人気歌手の西條美也子と知り合う。それを雑誌社の記者が写真を取り、二人のラブロマンスとして報じる。この報道に怒った青江は、雑誌社に出向き社長を殴ってしまう。いたずらに騒ぐジャーナリズムを糾弾した黒澤監督らしいヒューマニズム溢れる作品。

1950年/35ミリ/モノクロ/105分/松竹

18【金】
22【火祝】
14:00
14:00

大江戸五人男



監督：伊藤大輔
出演：阪東妻三郎
市川右太衛門

徳川家光の時代。不平不満を持つ旗本は「白柄組」と称し横暴を繰り返す。「白柄組」が芝居の邪魔をした時、幡随院長兵衛の活躍により事なきをえるのだが、以後長兵衛は「白柄組」から狙われるようになる。松竹30周年記念で製作された時代劇大作。「番長皿屋敷」など様々なエピソードが盛りこまれている。

1951年/35ミリ/モノクロ/132分/松竹

19【土】
25【金】
14:00
14:00

女中ッ子



監督：田坂具隆
出演：左 幸子
伊庭輝夫

東北の村から出てきた織本初は、東京で加治木家の女中になる。そこには長男の雪夫と二男の勝美の二人の子供がいたが、優等生の雪夫に比べて勝美は少しひねくれており、家族の問題児だった。しかし勝美は明るく奔放な初と親しくなり、友達から「女中ッ子」と呼ばれてしまう。左幸子の明るい演技が素晴らしい感動作。

1955年/16ミリ/モノクロ/142分/日活

19【土】
26【土】
11:00
14:00

真昼の暗黒



監督：今井 正
出演：草薙幸二郎
松山照夫

瀬戸内海に近い三原村で老夫婦が殺害される。翌朝刑事は、小島武志という男を検挙した。共犯者がいると睨んだ捜査本部は小島の仲間4人を容疑者とする。連日の尋問で小島は4人を共犯者と自白する。しかし弁護士は小島の単独犯を主張、検察と争うのだった。実際の事件を元に映画化された作品だが、犯罪の過程を緻密に描き出し警察のずさんな捜査を告発している。

1956年/35ミリ/モノクロ/124分/現代ぷろだくしょん=独立映画

20【日】
26【土】
14:00
17:00

人生劇場
飛車角と吉良常



監督：内田吐夢
出演：鶴田浩二
辰巳柳太郎

大正14年。上海から8年ぶりに日本に帰った吉良常は、青成瓢吉の家に腰をおろす。そこへ巡査に追われた飛車角が逃げ込んでくる。尾崎士郎の原作「人生劇場」の第3部「残侠編」を中心した任侠映画。巨匠・内田吐夢監督の演出により、任侠映画とは思えない格調高さで美しさを持った作品となった。

1968年/35ミリ/カラー/109分/東映

20【日】
25【金】
11:00
11:00

泥の河



監督：小栗康平
出演：田村高廣
藤田弓子

昭和31年。大阪安治川の河ふちにある食堂の息子・信雄は、ある日川の対岸にみずぼらしい舟が泊まっていることに気づく。そこには同じくらいの年の喜一という少年が姉と母親の3人で暮らしていた。二人は仲良くなるのだが、別れの日はずぐにやってくるのだった。太宰治賞を受賞した宮本輝の原作を、詩情豊かに描いた作品。

1981年/35ミリ/モノクロ/105分/木村プロダクション

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日本映画 名作選

図書館収蔵の日本映画の名作・秀作を上映。

通常
上映

会 期：9月16日(水)～26日(土)※休館日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

9月

上映スケジュール

1 火 休館日
2 水 休館日

アジアフォーカス・福岡国際映画祭

3 木 14:00 春香伝 19:00 これを最後に
4 金 14:00 ホセ・リサール 19:00 心の闇
5 土 11:00 アpartment 14:00 ある時一度 17:00 砂塵を越えて

6 日 アジアフォーカス・福岡国際映画祭2009 プレイベント

7 月 休館日

8 火 休映日

アジアフォーカス・福岡国際映画祭

9 水 14:00 霧の中の記憶 19:00 香魂女一湖に生きる
10 木 14:00 砂塵を越えて 19:00 アpartment
11 金 14:00 これを最後に 19:00 ある時一度
12 土 11:00 香魂女一湖に生きる 14:00 春香伝 17:00 霧の中の記憶
13 日 11:00 心の闇 14:00 ホセ・リサール

14 月 休館日

15 火 休映日

日本映画名作選

16 水 11:00 歌ふ狸御殿 14:00 喜びも悲しみも幾歳月
17 木 11:00 東京五人男 14:00 醜聞
18 金 11:00 偽れる盛装 14:00 大江戸五人男
19 土 11:00 真昼の暗黒 14:00 女中ッ子
20 日 11:00 泥の河 14:00 人生劇場 飛車角と吉良常
21 月祝 11:00 偽れる盛装 14:00 喜びも悲しみも幾歳月
22 火祝 11:00 醜聞 14:00 大江戸五人男
23 水祝 14:00 歌ふ狸御殿
24 木 休館日
25 金 11:00 泥の河 14:00 女中ッ子
26 土 11:00 東京五人男 14:00 真昼の暗黒 17:00 人生劇場 飛車角と吉良常

27 日 自主上映 [福岡映画サークル協議会 2009年第5回例会]

28 月 休館日

29 火 休映日

30 水 休館日

自主上映のお知らせ

9月27日(日) 福岡映画サークル協議会2009年第5回例会

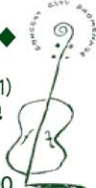
上映作品:三本木農業高校馬術部 ①11:00 ②13:30 ※監督の講演あり
主 催:福岡映画サークル協議会(TEL:092-781-2817)

※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

第284回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時:2009年8月26日(水)12:00~13:00 ※入場無料
場 所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
曲 目:ハイドン「弦楽四重奏曲第75番ト長調」/宮崎駿映画音楽 他
演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団 & 李軍
主 催:財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)
♪第285回プロムナードコンサート:9月18日(金)12:00~13:00



アジアフォーカス・福岡国際映画祭2009 プレイベント

今年のアジアフォーカス・福岡国際映画祭で
上映される新作をプレイベントとして先行上映。

日 時:9月6日(日) 開場13:30/開演14:00

会 場:福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

観覧料:無料(要招待券)

上映作品「タレントタイム」

監督:ヤスミン・アハマド

2008年/マレーシア/35ミリ/カラー/120分

ある高校で開かれた音楽コンテスト「タレントタイム」を舞台に、高校生の恋や友情、家族との関係など、マレーシアの若者の青春を瑞々しく描いた、ヤスミン・アハマド監督最新作。



参加方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、お申し込み下さい。(はがき1枚につき1名が入場できます)抽選で240名様をご招待します。映画祭ホームページ(<http://focus-on-asia.com/>)からも申し込みいただけます。

申し込み先 〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1
「アジアフォーカス・プレイベント係」

締め切り 8月26日(水)必着

主催:アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会 福岡市
共催:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会



アジアフォーカス・福岡国際映画祭2009

今年で19回目を迎える「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」。
アジア16ヶ国地域の新作・話題作を上映します。

会 期:9月18日(金)~27日(日)

会 場:西鉄ホール、エルガーホール、福岡国際会議場

※上映作品、上映時間等の詳しい情報は、映画祭ホームページ、又は市内プレイガイド等で無料配布しています「映画祭公式ガイドブック」をご覧ください。

チケット 1作品券 前売り 1,000円(当日 1,200円)
5作品券 前売り 4,000円(当日 5,000円)
フリーパス券 前売り 10,000円(当日 12,000円)

※市内プレイガイド、チケットぴあ(Pコード/460-955)、ローソンチケット(Lコード/83194)などで販売中

なお、留学生の方は1作品券当日料金を600円に割引します。当日、会場受付で学生証の提示が必要です。

問い合わせ先「アジアマンス・インフォメーションセンター」
TEL092-262-0676(8月17日から平日10:00~17:00)
9月1日から土・日・祝も対応

映画祭ホームページ <http://www.focus-on-asia.com/>

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄

●西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●天神~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間:昼間で約20分)
●博多駅~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間:昼間で約25分)
●福岡タワー南口バス停から徒歩3分
所要時間は交通事情により異なります。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

映像資料課:092(852)0608 Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラHP <http://www.cinela.com>